

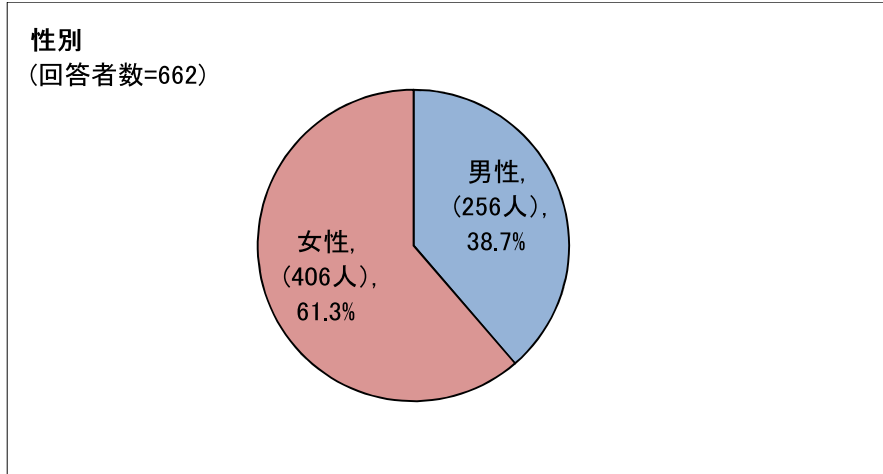
成田市インターネット市政モニター アンケート集計結果

第 65 回のテーマは「生涯学習・生涯スポーツに関するアンケート」でした。

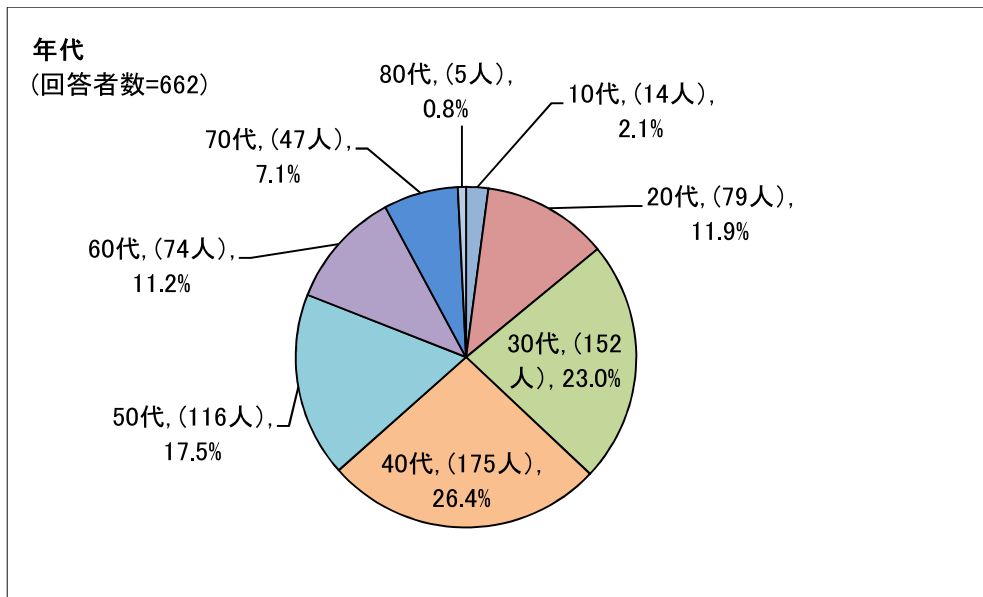
配信者数:914 人

実施期間:令和 2 年 5 月 15 日(金)～6 月 25 日(月)

回答者数(回答率):662 人(72.4%)



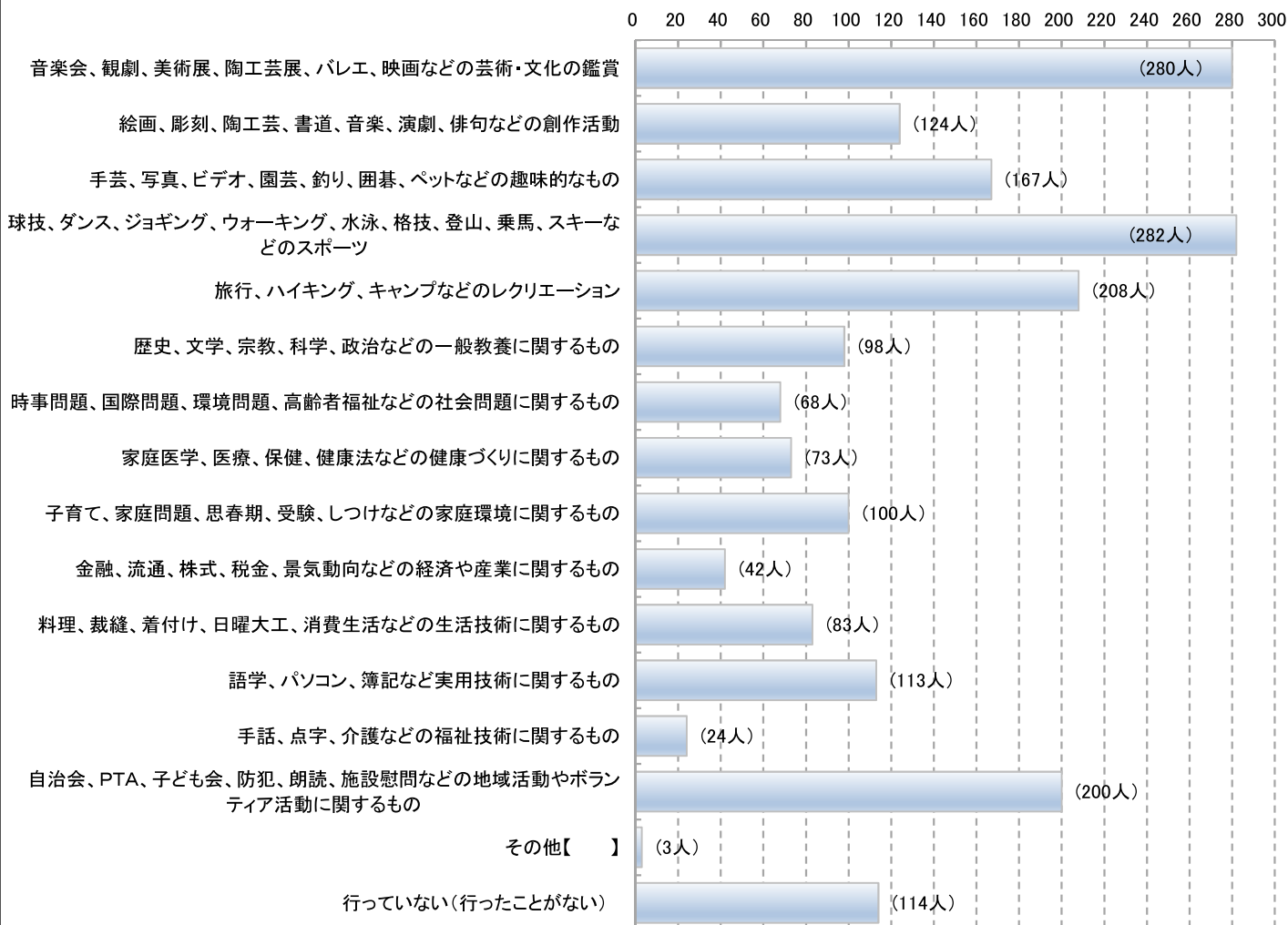
性別 単一回答	人	%
1 男性	256	38.7
2 女性	406	61.3
全体	662	100.0



年代 単一回答	人	%
2 10代	14	2.1
3 20代	79	11.9
4 30代	152	23.0
5 40代	175	26.4
6 50代	116	17.5
7 60代	74	11.2
8 70代	47	7.1
9 80代	5	0.8
全体	662	100.0

[Q1]どのような学習や文化・スポーツ活動、地域活動を行っていますか、または、行ったことがありますか。

(回答者数=662)



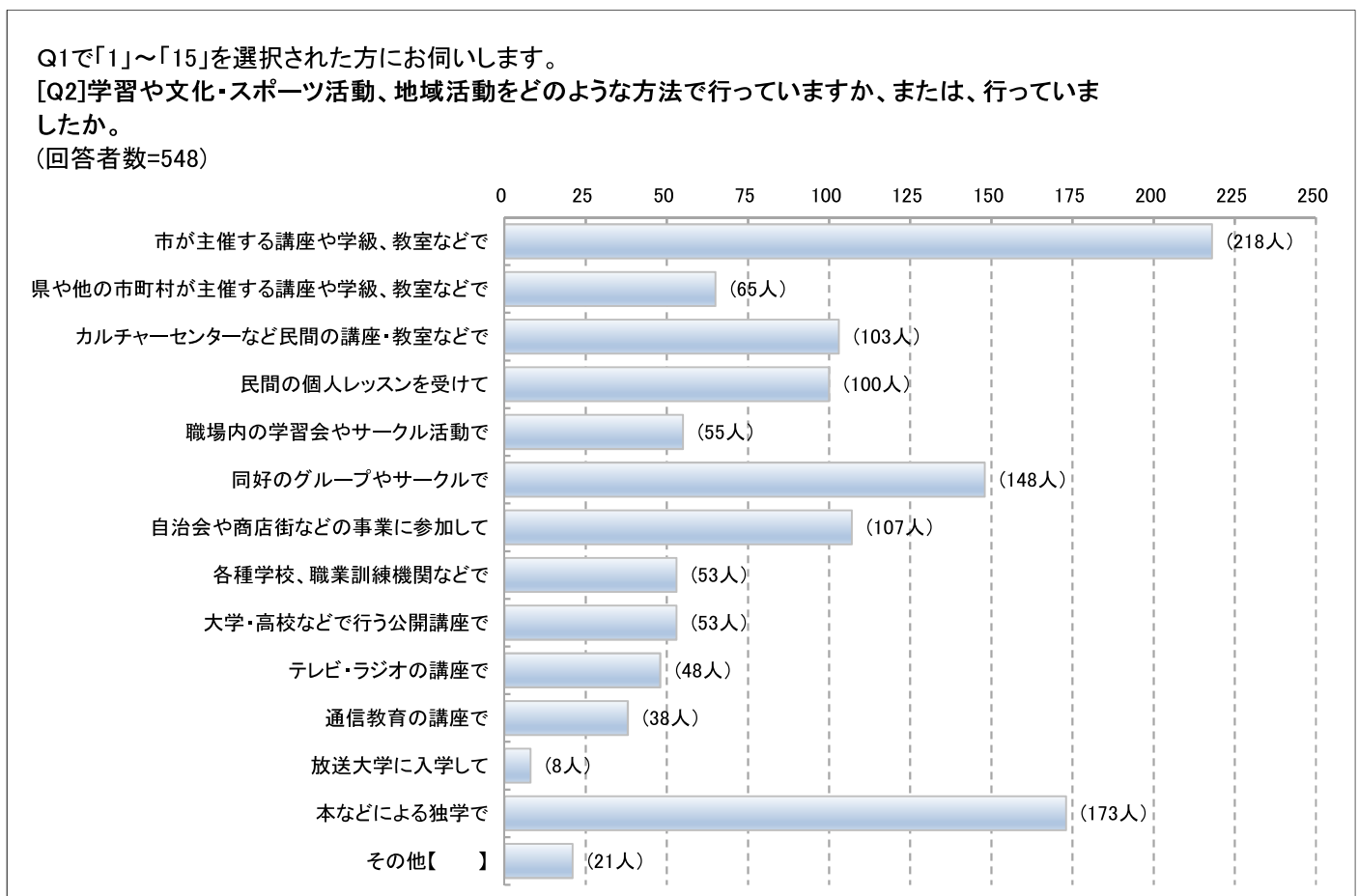
Q1	どのような学習や文化・スポーツ活動、地域活動を行っていますか、または、行ったことがありますか。		
		人	%
	複数回答		
1	音楽会、観劇、美術展、陶工芸展、バレエ、映画などの芸術・文化の鑑賞	280	42.3
2	絵画、彫刻、陶工芸、書道、音楽、演劇、俳句などの創作活動	124	18.7
3	手芸、写真、ビデオ、園芸、釣り、囲碁、ペットなどの趣味的なもの	167	25.2
4	球技、ダンス、ジョギング、ウォーキング、水泳、格技、登山、乗馬、スキーなどのスポーツ	282	42.6
5	旅行、ハイキング、キャンプなどのレクリエーション	208	31.4
6	歴史、文学、宗教、科学、政治などの一般教養に関するもの	98	14.8
7	時事問題、国際問題、環境問題、高齢者福祉などの社会問題に関するもの	68	10.3
8	家庭医学、医療、保健、健康法などの健康づくりに関するもの	73	11.0
9	子育て、家庭問題、思春期、受験、しつけなどの家庭環境に関するもの	100	15.1
10	金融、流通、株式、税金、景気動向などの経済や産業に関するもの	42	6.3
11	料理、裁縫、着付け、日曜大工、消費生活などの生活技術に関するもの	83	12.5
12	語学、パソコン、簿記など実用技術に関するもの	113	17.1
13	手話、点字、介護などの福祉技術に関するもの	24	3.6
14	自治会、PTA、子ども会、防犯、朗読、施設慰問などの地域活動やボランティア活動に関するもの	200	30.2
15	その他【 】	3	0.5
16	行っていない(行ったことがない)	114	17.2
	全体	662	100.0

その他【 】

- 主として地域のゴルフコンペ
- カラオケ
- ゴミ拾いと分別、草刈、山掃除と焼却、草木灰の利用

《分析コメント》

幅広い分野で生涯学習・スポーツが行われており、「1」の「芸術・文化の鑑賞」、「4」の「球技などのスポーツ」、「5」の「旅行などのレクリエーション」、「14」の「地域活動やボランティア活動に関するもの」が回答数の上位となっております。平成28年度から同様のアンケートを実施しておりますが、回答数の上位は同様の傾向を示しています。また、「16」の「行っていない（行ったことがない）」の割合が、平成28年度が25%、29年度が21%、30年度と令和元年度が17%と徐々に低下していることから、学習、スポーツ、地域活動などを行っている方が少しずつ増えてきていることが伺えます。



Q2	Q1で「1」～「15」を選択された方にお伺いします。 学習や文化・スポーツ活動、地域活動をどのような方法で行っていますか、 または、行っていましたか。 複数回答	人	%
		1 市が主催する講座や学級、教室などで	218
2 県や他の市町村が主催する講座や学級、教室などで	65	11.9	
3 カルチャーセンターなど民間の講座・教室などで	103	18.8	
4 民間の個人レッスンを受けて	100	18.2	
5 職場内の学習会やサークル活動で	55	10.0	
6 同好のグループやサークルで	148	27.0	
7 自治会や商店街などの事業に参加して	107	19.5	
8 各種学校、職業訓練機関などで	53	9.7	
9 大学・高校などで行う公開講座で	53	9.7	
10 テレビ・ラジオの講座で	48	8.8	
11 通信教育の講座で	38	6.9	
12 放送大学に入学して	8	1.5	
13 本などによる独学で	173	31.6	
14 その他【 】	21	3.8	
全体	548	100.0	

その他【 】

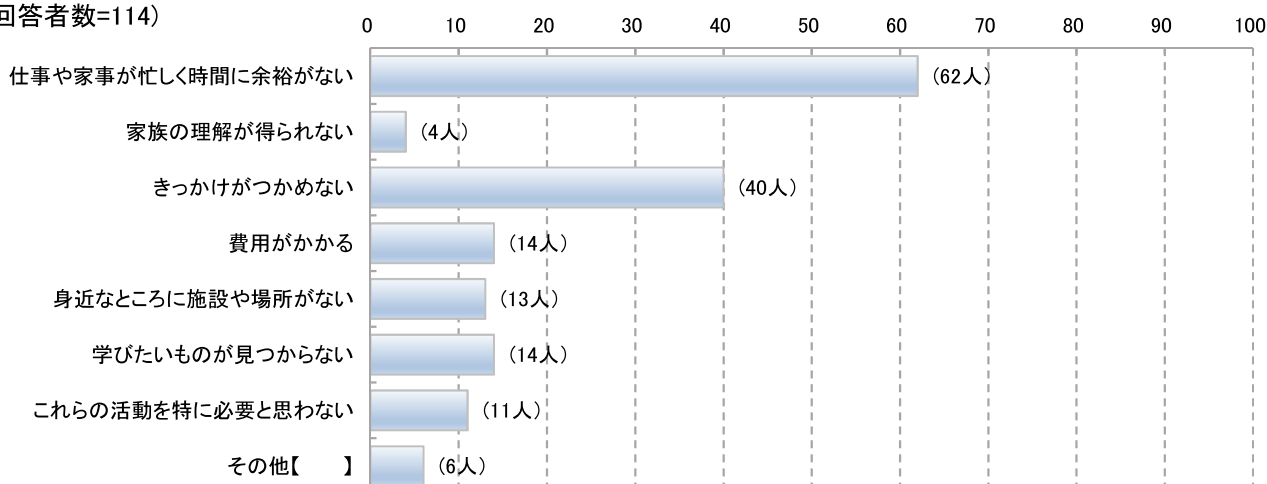
- 自宅
- インターネット、SNS
- インターネットで
- 国立博物館、歴史民俗博物館等の研究法及び J-STAGE 公開の論文、Harvard 等の OCW
- 県外の NPO 法人の主催を成田に誘致して。
- 中学校
- 動画配信で
- 市が主催する。ゴルフコンペに参加したことがある。
- SNS が中心です
- 自営
- 公的団体の事業に参加
- 身近な地域を対象に、実施して学んでいく、考えを深めていく。
- 大学院へのスクーリングで
- 独学で
- 民間
- 家族
- 自分で個人的に(4件)

《分析コメント》

「1」の「市が主催する講座や学級、教室などで」が最も多い回答で、次いで順に「13」の「本などによる独学で」、
「6」の「同好のグループやサークルで」となっております。行政、サークル活動、独学(自主的な活動)など、様々な
方法で学習や文化・スポーツ活動、地域活動を行っていることが伺えます。昨年度までの傾向と異なる内容は、
「本などによる独学で」が 2 番目に多い回答となっているところと、その他で、「インターネット」、「SNS」、「動画配
信」の回答がみられるところです。社会情勢が影響しているものと考えられますが、スマートフォンやPCなどを活用
した個人での活動が増えていることが伺えます。

Q1で「16.行っていない(行ったことがない)」を選択された方にお伺いします。
 [Q3]学習や文化・スポーツ活動、地域活動を行っていない、または、行ったことがない理由は何
 ですか。

(回答者数=114)



Q3	Q1で「16.行っていない(行ったことがない)」を選択された方にお伺いします。 学習や文化・スポーツ活動、地域活動を行っていない、または、行ったことがない理由は何ですか。 複数回答	人	%
		1 仕事や家事が忙しく時間に余裕がない	62
2 家族の理解が得られない	4	3.5	
3 きっかけがつかめない	40	35.1	
4 費用がかかる	14	12.3	
5 身近なところに施設や場所がない	13	11.4	
6 学びたいものが見つからない	14	12.3	
7 これらの活動を特に必要と思わない	11	9.6	
8 その他【 】	6	5.3	
全体	114	100.0	

その他【 】

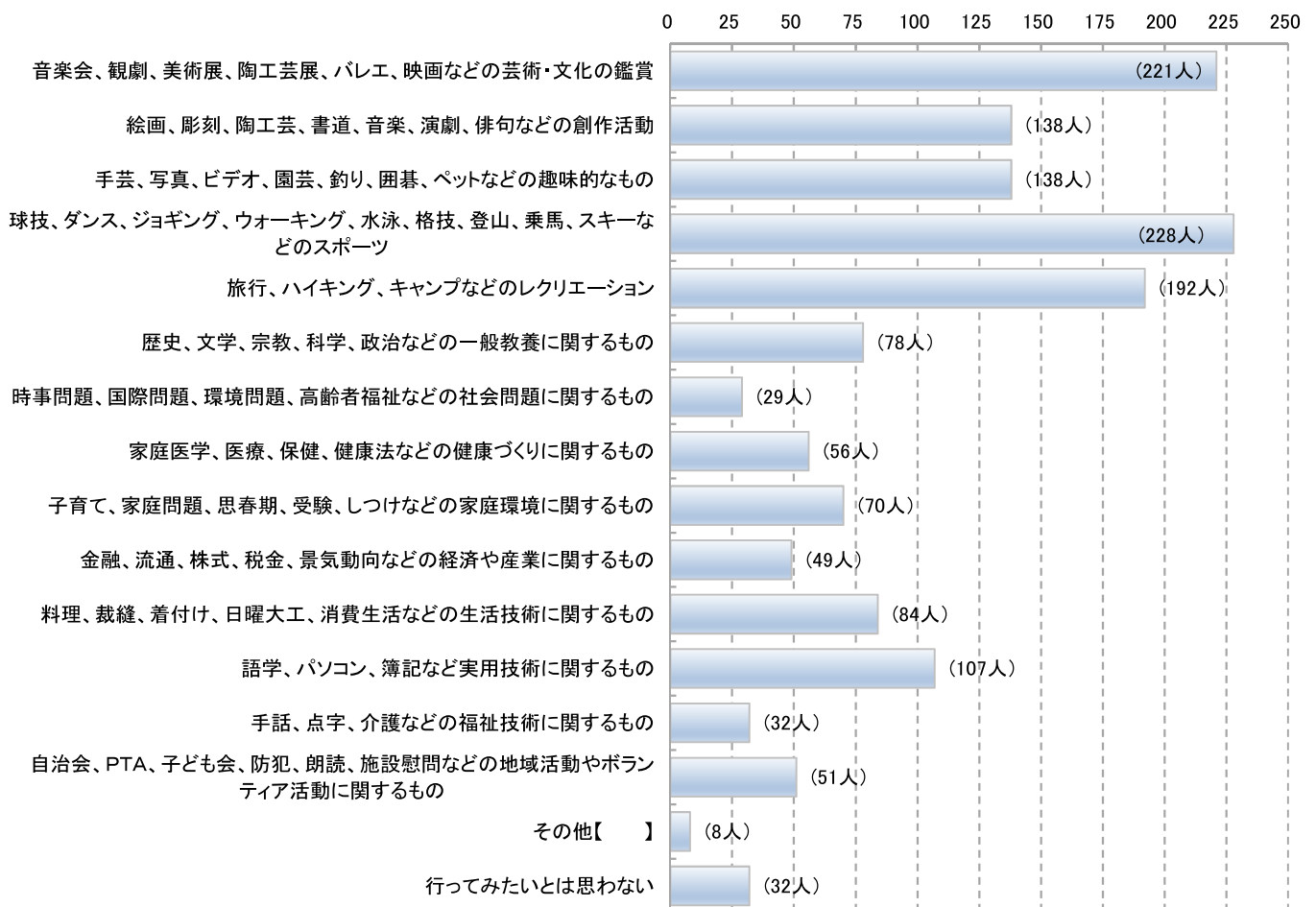
- 転入してきたばかりだから。(2件)
- コロナウイルス
- 小さい子がいるので
- 人と関わるのが苦手
- よく知らない

《分析コメント》

「1」の「仕事や家事が忙しく時間に余裕がない」が最も多い回答ですが、「3」の「きっかけがつかめない」という回答も多く、「7」の「これらの活動を特に必要と思わない」という回答が9.6%と少なかったことから、活動を行いたいという潜在的な意識のある方が多いことも分かりました。回答の傾向は、例年と同様です。

[Q4]今後どのような活動をしてみたいと思いますか。

(回答者数=662)



Q4 今後どのような活動をしてみたいと思いますか。	人	%
複数回答		
1 音楽会、観劇、美術展、陶工芸展、バレエ、映画などの芸術・文化の鑑賞	221	33.4
2 絵画、彫刻、陶工芸、書道、音楽、演劇、俳句などの創作活動	138	20.8
3 手芸、写真、ビデオ、園芸、釣り、囲碁、ペットなどの趣味的なもの	138	20.8
4 球技、ダンス、ジョギング、ウォーキング、水泳、格技、登山、乗馬、スキーなどのスポーツ	228	34.4
5 旅行、ハイキング、キャンプなどのレクリエーション	192	29.0
6 歴史、文学、宗教、科学、政治などの一般教養に関するもの	78	11.8
7 時事問題、国際問題、環境問題、高齢者福祉などの社会問題に関するもの	29	4.4
8 家庭医学、医療、保健、健康法などの健康づくりに関するもの	56	8.5
9 子育て、家庭問題、思春期、受験、しつけなどの家庭環境に関するもの	70	10.6
10 金融、流通、株式、税金、景気動向などの経済や産業に関するもの	49	7.4
11 料理、裁縫、着付け、日曜大工、消費生活などの生活技術に関するもの	84	12.7
12 語学、パソコン、簿記など実用技術に関するもの	107	16.2
13 手話、点字、介護などの福祉技術に関するもの	32	4.8
14 自治会、PTA、子ども会、防犯、朗読、施設慰問などの地域活動やボランティア活動に関するもの	51	7.7
15 その他【 】	8	1.2
16 行ってみたいとは思わない	32	4.8
全体	662	100.0

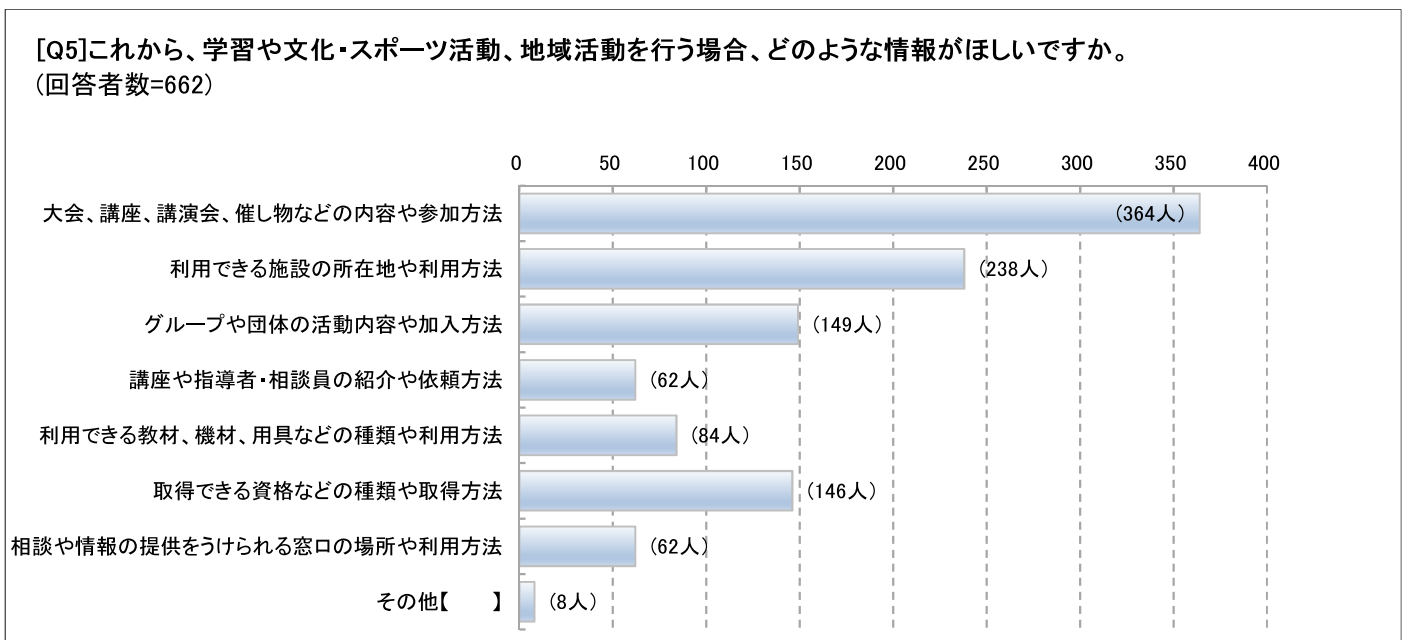
その他【 】

- 各種研究機関の論文及び主要大学の OCW の活用。archive.org を活用して、古典的な学術書の入手・独学
- ちょっと今そのような活動をする余裕がない状態です

- 独学で実施するDIYが趣味である、参加したくなるDIYの企画があれば
- スポーツ大会の運営
- ゴルフ
- まちづくり活動(2件)
- 着付けや、和裁を教えてみたい

《分析コメント》

スポーツ、文化芸術、旅行などのレクリエーションなど幅広い分野に興味があることが分かりました。また、「16」の「行ってみたいと思わない」という回答が4.8%であることから、活動を行いたいという潜在的な意識のある方が多いことも分かりました。回答の傾向は、例年と同様です。



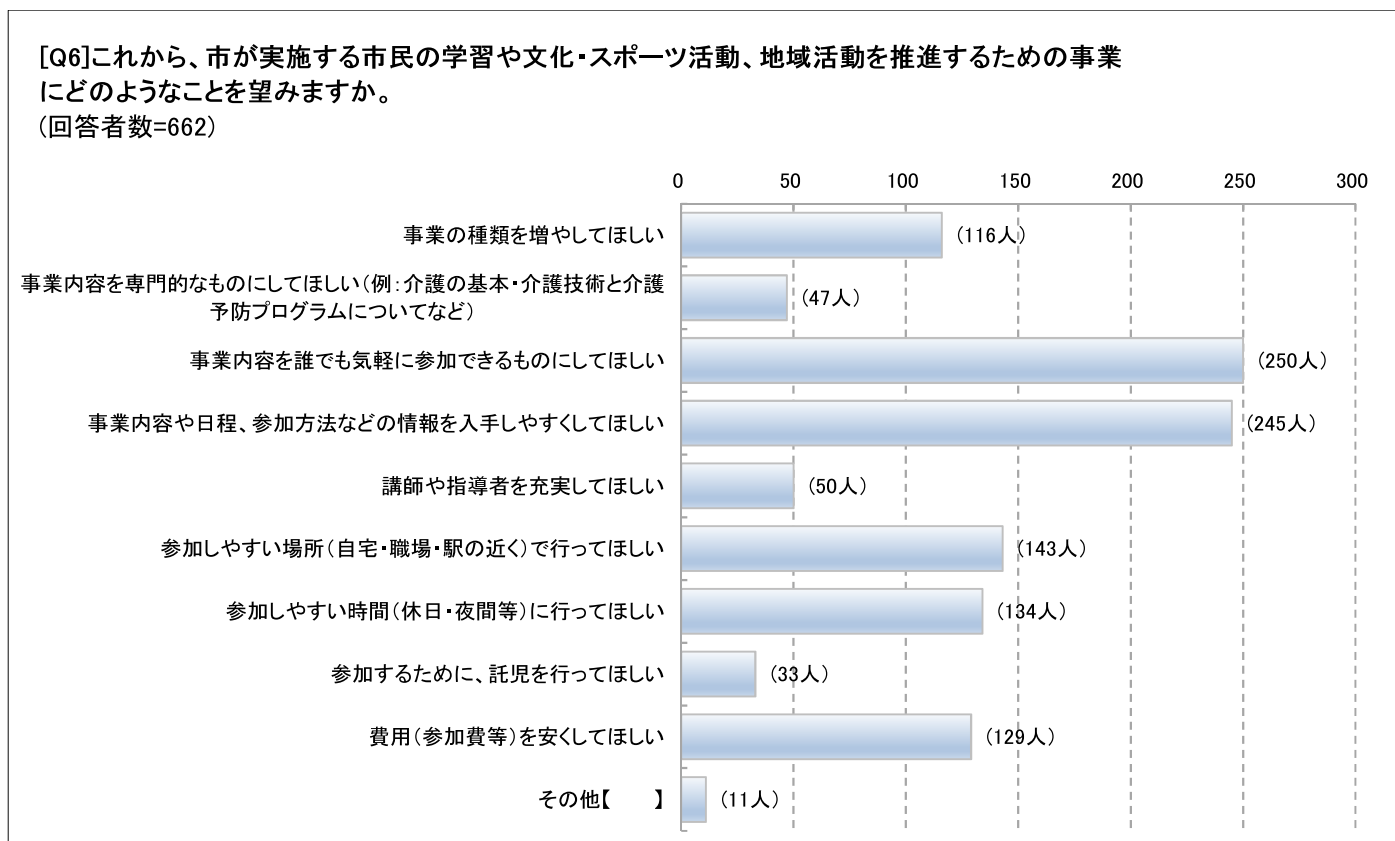
Q5	これから、学習や文化・スポーツ活動、地域活動を行う場合、どのような情報がほしいですか。 複数回答		
		人	%
1	大会、講座、講演会、催し物などの内容や参加方法	364	55.0
2	利用できる施設の所在地や利用方法	238	36.0
3	グループや団体の活動内容や加入方法	149	22.5
4	講座や指導者・相談員の紹介や依頼方法	62	9.4
5	利用できる教材、機材、用具などの種類や利用方法	84	12.7
6	取得できる資格などの種類や取得方法	146	22.1
7	相談や情報の提供をうけられる窓口の場所や利用方法	62	9.4
8	その他【 】	8	1.2
	全体	662	100.0

その他【 】

- 斯界の第一人者へのアプローチ方法の紹介
- 流行しているスポーツやダンスや音楽など取り入れている施設情報
- 開催日時、料金
- 未就学児を連れての参加が可能かどうか知りたいです。

《分析コメント》

「1」の「大会、講座、講演会、催し物などの内容や参加方法」が最も多い回答で、次いで順に、「2」の「利用できる施設の所在地や利用方法」、「3」の「グループや団体の活動内容や加入方法」となっております。イベントの内容や施設の利用方法など、自身の興味がある事業やその活動を行っている団体などの情報を必要としていることが伺えます。また、「6」の「取得できる資格などの種類や取得方法」の回答数も多いことから、就職活動などに活用可能な実用的な内容も求めていることが伺えます。例年と同様の回答傾向です。



Q6	これから、市が実施する市民の学習や文化・スポーツ活動、地域活動を推進するための事業にどのようなことを望みますか。 複数回答		
		人	%
1	事業の種類を増やしてほしい	116	17.5
2	事業内容を専門的なものにしてほしい(例:介護の基本・介護技術と介護予防プログラムについてなど)	47	7.1
3	事業内容を誰でも気軽に参加できるものにしてほしい	250	37.8
4	事業内容や日程、参加方法などの情報を入手しやすくしてほしい	245	37.0
5	講師や指導者を充実してほしい	50	7.6
6	参加しやすい場所(自宅・職場・駅の近く)で行ってほしい	143	21.6
7	参加しやすい時間(休日・夜間等)に行ってほしい	134	20.2
8	参加するために、託児を行ってほしい	33	5.0
9	費用(参加費等)を安くしてほしい	129	19.5
10	その他【 】	11	1.7
	全体	662	100.0

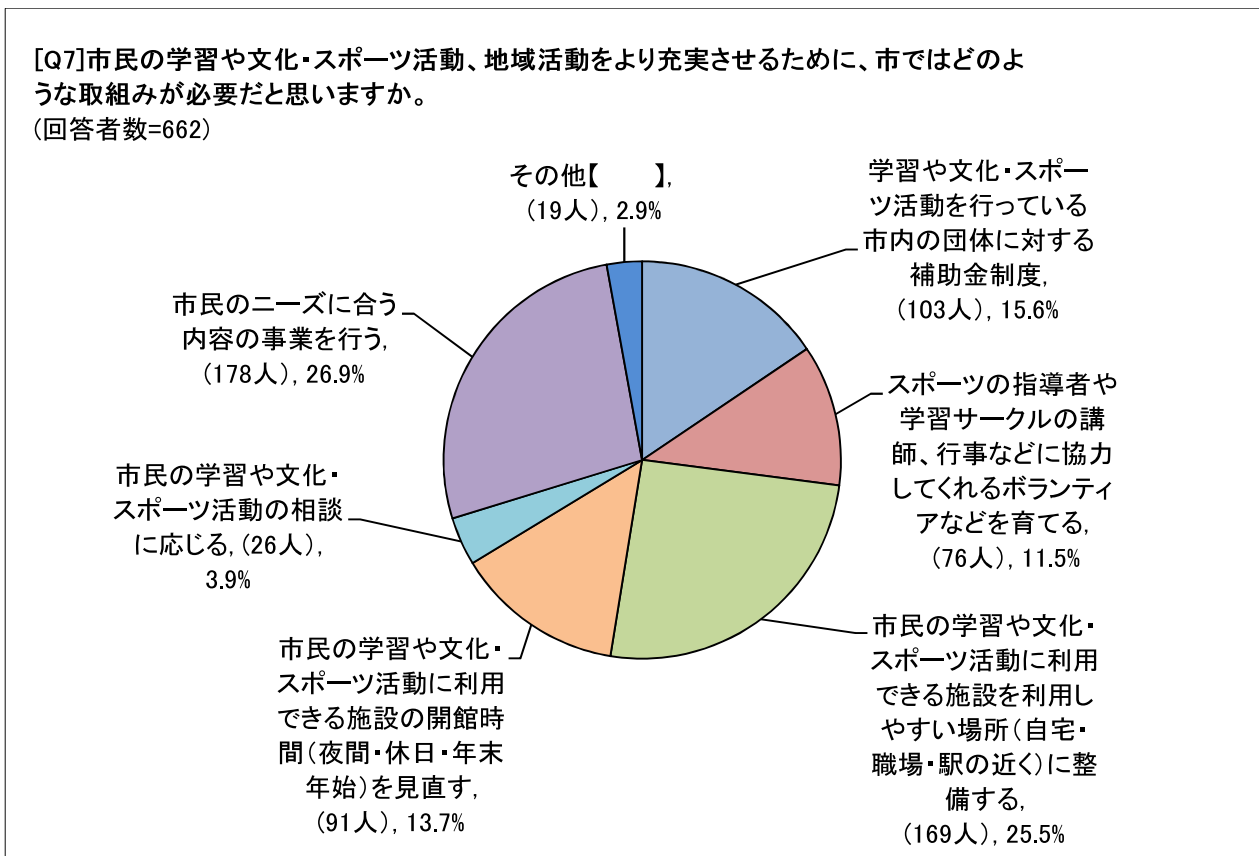
その他【 】

- オンライン化が必要
- シフト制にも対応してほしい

- 日程の曜日を固定して欲しい。
- 特定の人達が 楽しむ集まりとを感じる場合もあり、費用の受益者負担は当然だと考える
- 大会や活動場所の拡大と充実した内容
- メーリングリスト等を利用してプッシュ型の情報提供をして欲しい
- 税金を無駄遣いしないで欲しい

《分析コメント》

「3」の「事業内容を誰でも気軽に参加できるものにしてほしい」が最も多い回答で、次いで順に「4」の「事業内容や日程、参加方法などの情報を入手しやすくしてほしい」、「6」の「参加しやすい場所（自宅・職場・駅の近く）で行ってほしい」となっております。例年と同様の回答傾向ですが、新たに事業を増やすのではなく、既存の事業の内容、開催場所、時間等の事業の基本となる事項を決定する過程に配慮と工夫が求められていることが伺えます。その他で「オンライン化」が回答として挙がっています。昨年度までにはない回答で、社会情勢が影響していると思われませんが、市の事業においてもオンラインでの開催の需要があることが伺えます。



Q7 市民の学習や文化・スポーツ活動、地域活動をより充実させるために、市ではどのような取組みが必要だと思いますか。	単一回答	
	人	%
1 学習や文化・スポーツ活動を行っている市内の団体に対する補助金制度	103	15.6
2 スポーツの指導者や学習サークルの講師、行事などに協力してくれるボランティアなどを育てる	76	11.5
3 市民の学習や文化・スポーツ活動に利用できる施設を利用しやすい場所(自宅・職場・駅の近く)に整備する	169	25.5
4 市民の学習や文化・スポーツ活動に利用できる施設の開館時間(夜間・休日・年末年始)を見直す	91	13.7
5 市民の学習や文化・スポーツ活動の相談に応じる	26	3.9
6 市民のニーズに合う内容の事業を行う	178	26.9
7 その他【 】	19	2.9
全体	662	100.0

その他【 】

- 成田市は SNS の活用が全くできていないので、ツイッター等 SNS で情報を頻繁に発信してほしい。
- 専門的で実践経験のあるハイレベルな講師の招聘。
- 現状とても良いと思います
- サークル等の案内を積極的に行ってほしい。
- 器具の常設
- 表題の活動は人それぞれ。市民のニーズに合う内容の事業は、やめると特定の人達が対象になりやすいと思う。
- 専門家への依頼、一流アスリートへの補助
- 成田市として実益の上がる事を優先すべき(美化、多言語、思想、人材育成)
- 民間の企業などと提携してより質の高い講座などを開いてほしい。
- 運動会。呼称ですけれど、「市民運動会」が分かりやすく良いとおもいます。
- 啓蒙活動
- 中央の大学講師の講座を開いてください
- 気軽に始められる環境づくり

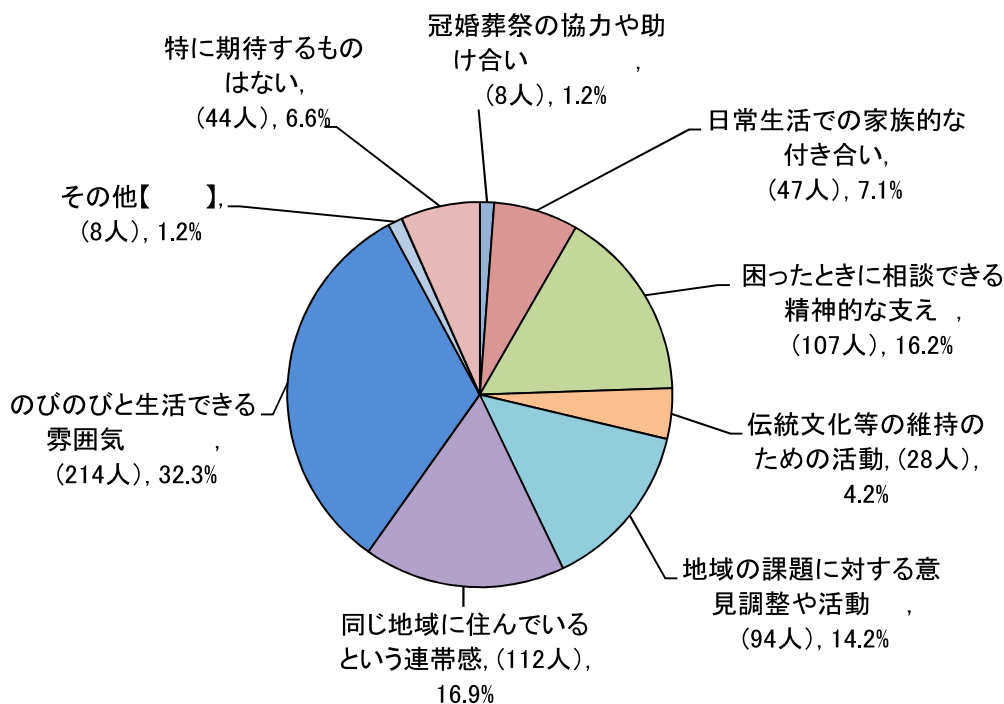
《分析コメント》

例年と同様の回答傾向を示しており、「4」の「施設の開館時間を見直す」や「6」の「市民のニーズに合う内容の事業を行う」のようにソフトに関する回答と「3」の「施設を利用しやすい場所に整備する」のハードに関する回答の両方とも多いです。また、「1」の「学習や文化・スポーツ活動を行っている市内団体に対する補助金制度」の回答も 15.6%と 3 番目に多いです。市の今後の取組みについては、様々な意見をお持ちであることが伺えます。

[Q8]地域住民が学習活動を通じて絆を形成し、コミュニティへの参画や地域課題の解決を図っていくことの重要性が増しています。

あなたがコミュニティ(隣り近所・地域社会)に期待することは何ですか。

(回答者数=662)



Q8	地域住民が学習活動を通じて絆を形成し、コミュニティへの参画や地域課題の解決を図っていくことの重要性が増しています。 あなたがコミュニティ(隣り近所・地域社会)に期待することは何ですか。		
		人	%
	単一回答		
	1 冠婚葬祭の協力や助け合い	8	1.2
	2 日常生活での家族的な付き合い	47	7.1
	3 困ったときに相談できる精神的な支え	107	16.2
	4 伝統文化等の維持のための活動	28	4.2
	5 地域の課題に対する意見調整や活動	94	14.2
	6 同じ地域に住んでいるという連帯感	112	16.9
	7 のびのびと生活できる雰囲気	214	32.3
	8 その他【 】	8	1.2
	9 特に期待するものはない	44	6.6
	全体	662	100.0

その他【 】

- 関わりたくないです。どうして同じ地域に住んでいるというだけで知り合いにならないか必要性が感じられません。
- バス待ち時の声掛け等、地域の祭り、防犯パトロールの参加等
- 価値観の合う人たちと共に集まることができる喜び
- お互いに迷惑をかけず(騒音、ゴミ出しなど)ルールを守ってみなで快適に暮らせるようにする意識
- 非常時に助け合える連帯感
- 法的手段になる前の調整役。
- 防犯面で安心して暮らせること。特に子どもたち。地域の人による見守り、学校行事の参加など。

《分析コメント》

「7」の「のびのびと生活できる雰囲気」を望む声が最も多い一方で、「3」の「困ったときに相談できる精神的な支え」、「5」の「地域の課題に対する意見調整や活動」、「6」の「同じ地域に住んでいるという連帯感」を望む声もあり、例年同様、コミュニティに期待することについては、様々な考えがあることが伺えます。

【Q9】生涯学習・生涯スポーツに関するご意見がございましたら、ご記入ください。(自由意見)

- 未就園児がいると参加したい企画があってもできないので、託児を充実させたり子供赤ちゃん参加 OK のイベントをやってほしいです。
- 小中学校の職業体験や仕事に対する授業などの出張講師役を市民がする。
- これから特に地域での生涯学習等興味があります。成田市の取り組みに期待しています。
- 自治会規模で活動する機会が増えたら、地域の連帯感が高まり、防災時や防犯などにも役立つと思う。それには活動できる場所(以前あった青年館のような場所)を再整備して頂き補助金も充実して頂けたら有り難い。
- 同じ講座でも多くの会場を用意して、徒歩で通えるようになるとありがたい。運転免許を返上すると交通費もかさむので。
- 自分も参加したいが70歳の母にも情報が届くように、参加しやすいようになったらよい。
- 参加したい気持ちになる活動で魅力的な企画希望。
- 申し込みしても、抽選もれなどで、参加できなくなることもあるのだと思いますが、そういうことがないような企画にしていただければと思います。
- Zoom 等を使って、場所の制約のない活動が広がっていくと良い。普段はオンライン、時々オフ会等。もちろん、プライバシーとセキュリティに配慮して。
- 何れも、自らが自らの責任において行う活動である。行政は、活動できる場所と招聘可能講師と講師の実績一覧表(実績が確認できる情報も開示)の提示するだけでよい。活動を行うための金銭面の補助は、施設使用料の減免のみでよい。但し、講演等の情報入手困難者のために、公民館等のPCで、学術講演や博物館情報等を簡便に検索できるHPを設定すればよい。操作できない人の代わりに勤務員が操作してもよいのではないかと。
- サークル活動の場所が少なく、希望通りに確保するために、30分～60分前に並ぶ。それでも取れない時があり、役員になると止める人もいて弊害の一つになっている。以前よりは良くなってはいるが、まだ不足だと思う！
- 県外に働きに行っていると情報が得にくいので、回覧板や小中学校を通じてお知らせをしてもらえると助かります。
- 気軽に安く参加できることを望みます。子育てを終えたあとに、色々な選択肢があると良いなと思っています。
- 高齢者など、時間がある人向け以外にも、準備なく、敷居の低く、幅広い人が参加できることを期待しています。
- 誰でも気軽に参加できるよう、情報がほしい
- 外国人向けのコースも設けた方がいいかもしれません。
- 先輩で生涯学習に参加された方が3人ほどいましたが、話を聞いてどうも私には向かない気がしてます。
- イベントや様々な活動が多く、成田市は暮らしやすいと思います。引っ越してきて良かったです。
- 筋トレブームなので、中台の体育館にあるようなマシーンやダンベルを部活を頑張ってる学生～寝たきりにならないように気をつけているお年寄りまで24時間シフトにも対応できるような施設がほしい。施設利用料も中台の体育館と同じ位が理想。

- 生涯という言葉が老人を連想させる。サークルやクラブの名称を使用してはどうか。
- 学習等の機会をやはり、土日を中心に参加しやすい日程で行ってほしい。
- 生涯学習、生涯スポーツという言葉が一人歩きしている様な気がして、なかなか地域に根差した活動は程遠い気がします。高齢化社会が現実味をおびている現代、とにかく元気なお年寄りが回りに沢山いるという地域づくりのために、もっと身近な所で学べる、運動できる場所やそれにかかる補助金の充実をお願いしたい。大きな単位ではなく、地域ぐるみ、顔馴染み、互いに助け合えるような思いやり、優しさの溢れた街づくりを築いていきたいと思います。
- 各団体が他市の方が多いのではないでしょうか？ 少し縛りを入れて欲しい
- 市が主催してやっても参加する人はいつも決まった人ばかり。市ではやる必要ないと考えている。
- 健康寿命を延ばす為には、やはりスポーツ、筋力トレーニングを実施する。成田市では順天堂大学と一緒にロコモ予防シニア健康体操を実施しているが、兎に角スポーツ、体操等の講座を増やすことだと思います。いろいろな知識ができて、体が動かなくなれば何もなりません。健康第一です。
- 自宅(公津の杜)近くに運動できる施設が欲しい。
- フルタイムで仕事している人でも参加できるようなスケジュールがいいです。平日の夜も残業がある時などがあり、参加をためらってしまうので土日にも開設してとありがたいです。従来の内容だけでなく、今の時代だからできるデジタルを使ってみると楽しいと思います。
- 高齢者が参加しやすい講座や会場があれば良いと思う。
- おすすめのジョギングコースを教えてください
- 活動する場所が少ない。公民館もいっぱいです。特に運動系が。
- 子供がサッカー少年団に所属していますが、芝のグラウンドは他団体の予約も多く、なかなか使えないので、グラウンドが増えるといいなと思います。施設を増やす際は駐車場も広く、余裕をもたせた造りを希望します(ニュータウンスポーツ広場は、野球もサッカーも同時に使うのに駐車場スペースが狭く、大会が重なると車が止められない)
- 今は仕事、子育てに忙しいので、子育てに手が離れたときに何か参加できたらなと思っています。そしてその時に、子育て等を通じて地域にいろいろなつながりがある私と違って、仕事が趣味な夫が退職したときこそ、何か参加できて人生を楽しめるように活用したいと思っています。
- なかなか市で企画されているものは一部にしか情報が回ってきておらずなおかつ、行きにくい。誰でも参加ってなっている、参加しにくい。情報数が少ないので不安がある。細かく記載していたり、前回の記録が写真や内容を記載してあれば、どの位の参加数なのかな、とか雰囲気とか伝わって良いと思います。ただ、それを目にする事が出来るのが一部の人だと変わらないのかな、回覧や市民たよりなどは実の所は読まない。もっと簡単にネット社会を利用した方法を活用してもらいたい。お年寄りの集まりの為の催し事なら、今のままで良いのですが、さらに人数を増やしたい、若い人にも参加して貰いたいとおもっているなら、インスタやTwitterなどのSNS活用すべきだとも思います。お友達や子供と参加出来る催し事がたくさん開催される事を願っております！！
- 最近、健康維持増進のため老若を問わずジョギングやウォーキングが盛んです。以前は遠山地区の根木名川沿いの土手道を草刈りしてくれていたのが多くの方が利用していましたが、最近は草も刈らず、通行できない状況です。成田ニュータウン内は別として、その他の道は歩行者に優しくない箇所が多いです。箱物施設に多額の費用を使うより、多くの人にとっていつでも自由に利用できる環境が作れる散歩道の整備に期待します。成田市は一般道の歩道整備が遅れているので、せめて自然環境の中の整備に期待です。他の市町村より多い収入はどこに行っているのでしょうか？
- 募集を見つけた時は、既に締め切っていた時があった。どこで何をやるのか、回覧板では遅すぎて無理。わかりやすいホームページであって欲しい
- 障がいがあっても参加できるもので、障がい者用駐車場の確保が欲しい。
- 図書館の積極的な活用のために、図書館の開館日時をもっと広げて頂きたい。休館は図書整理の必要最低限日数に留め、時間は夜9時までとするなど、もりんぴあと同じ開館にしてほしい。
- 市民の中にはかなり高いスキルを持っている人材がいると思うので、それらの方々を発掘し、イベントへの協力を依頼す

るようにすれば良い。既存の団体へ依頼すると、仲間内の狭い世界観から抜けきれない傾向があるので、オープンな形での応募が望ましいと考える。

- 生き方が多様化している時代なので、様々なニーズに合った住民サービスを期待します。
- もっと積極的に情報を提供して欲しい。また、誰でも気軽に参加出来るようにして欲しい。
- 老若男女全ての世代それぞれにあった内容であれば、もともと興味がある人は多いと思うので参加が増えるのではないかと。広報などを見ても対象が偏った世代、内容になっているように感じる。平日でも外に出る機会、また知り合いを作ることができきっかけにもなるかもしれないというメリットがあるというのは全世代共通では。活発な活動がよいと思う。
- 公津の杜には公民館がありません。もりんぴあの利用料金を地域の子どもの会の集まりの時は免除して欲しい。天候によっては室内を使いたいときもあり、自治会館も無く、予算も限られているため。
- 今は毎日2時間ほどひたすら歩くだけ。何も考えず我慢しています。
- 成田は古くから成熟した地なのに、現状のアピールでは成田山新勝寺くらいしか周知されておらず勿体ない。長崎に住んでいた頃は市民が歴史を学びながら市内各所を歩いて回る1回500円の催し物が平日にあり、子どもが不在の時に勉強が出来、遊びにきた友人にもいいところを紹介出来た。オリパラ前であるし、市内の歴史を知っておけることは、都市バラとして活躍する際にもとても有意義だと思うが…
- 私は、以前あったパソコン講座やハーモニカ講座を受ける機会があって、こうして市のアンケートに答えることができるようになったし、一人の時間もハーモニカで過ごすこともできるようになりました。講座が終わっても、仲間たちと気軽に続けられることは無論だが、一人でも過ごせる時間が持てる講座が良いと思います。
- 色々な分野での学習、スポーツ、期待しています。出来るだけ、興味があれば参加したいと思います。
- COVID-19で予算をかけられなくなるのは仕方ないので、情報提供を充実していただきたい。
- 車など移動手段のない高齢者でも気軽に参加できるよう、活動場所への移動手段を確保していただきたい。
- 小中高、そして大学だけで、教育は終わらない。実際の生活は、それ以上を要求してきます。資格取得や免許取得もそうですが、時代の進展は、更に、激しいとも厳しいとも。飽きずに、強かに、学んでいく必要があります。しかし、無理する必要はありません、無理なく、楽しみながらとなります。人生100年の時代が到来しているのですから。
- 料理教室があったら参加したいです
- 下総地区は、生涯学習・生涯スポーツができる機会が非常に少ないです。
- 生涯学習・生涯スポーツについては、成田市では多くの取り組みをされていますが殆ど高齢者向けになっていると感じています。余暇活動としての重要性は理解していますが、もう少し20代~40代くらいの方がスキルアップやボランティアに活用できるような日時での教室なども開催していただけると良いと思います。
- 広報なりたなどを見ても手話の情報がないような気がする。成田市内で手話サークル等はないのでしょうか？手話を覚えたいのですが、成田市の施策にはないみたいですね
- ジョギング、ウォーキングは生涯運動として有名ですが自転車も膝等への負担も少なく生涯運動として取り入れて欲しいです。まずは、成田市は環境が悪いので整えて欲しい。印旛沼、利根川周辺整備して
- 情報が主に公共施設の貼り紙であるように感じます。Webでまとめて検索、情報収集できるとありがたいです。
- 専門家による充実した講座を低料金で企画してほしい
- 市でも色々な施策をしていると思うが、情報の提供の徹底が肝心だと思う。市がいくら提供を行っても、市民がそれを知らなければ実効性がない。
- 講師の選択が大切だと思います。
- 非常に大事なテーマなので、今後ゆっくり考えたい。
- 地域や学校生徒会などで良い意見が出て、先生や古老が協力を惜しみ、否定する現状維持となりがちである。まずは、地域の危険箇所チェックなどで色々な立場の人を立ち合わせるなど、各立場の連携から始め、協働の精神を育成していければ
- 生涯学習や生涯スポーツには、年配の方々の集まりというようなイメージがあるし実際年齢層がかなり高くなっている。人

数制限があると年齢が低いとはじかれてしまうこともあるが、空き施設に利用できるものがあれば、年齢に関係なく特に若い人を一緒にできるサークルを積極的に援助することで、若い方と高齢の皆さんと一緒にできる学習サークルやスポーツサークルづくりをお願いしたい。

- 子育て中の親たちは、核家族で普段子供たちを預けて自分のリフレッシュができる機会が持てません。なので、母親が自分のために参加できる講座と、その講座の間に子供たちはただの託児ではなく、お年寄りから昔の遊びや生活などを学べる講座など、親から離れてなにか体験できる講座に参加する、という二本ワンセットの講座を用意してほしい。お年寄りたちにも子供と触れ合い張り合いが持てるし、三世代それぞれにメリットがあると思う。実の祖父母と触れ合う機会が少なくなっている時代なので、地域のお年寄りたちから、若い世代に知識や能力をどんどん還元して欲しいと思う。
- 自粛要請で行動が制限されている最中、前向きな考え方は難しいのではないのでしょうか。
- 市民全員が何らかの形で生涯学習・スポーツに参加できる様によりしくお願いいたします。
- 参加しやすい講座、スポーツが参加しやすい場所があると良いです。
- 官設民営を進めるべき
- 気軽に参加出来る興味のある講座があれば、積極的に参加したいと思います。
- 未就学児と一緒に日本文化(茶道、書道など)に触れる機会を設けて欲しい。
- 私も 70 代になり、本格的なモノは出来なくなりました。自分の住んでいるこの町を、この町内会を日本一の町にしたいと思ひ努力してきましたが、その度に周りの人達との温度差を感じ、挫折することが多々ありました。少なくとも数人は同じ考えの人達が必要ですね。もう頑張る気力はありませんが、若い人達に伝えていけたらなーと思う今日この頃です。
- 年齢関係なく老若男女が楽しめる事業があったらいいと思います。生涯学習というと高齢の方の参加者のイメージがあり、若い人が参加しづらいので年齢別に分けた講座を開いたら参加しやすそうだなと思います。また成田市は国際空港があるので多言語を学べる講座や海外の文化を知れるイベントがあれば楽しそうだなと思います。
- これからも広報なりに募集をたくさん載せてほしい。
- 障がいがあっても参加できるものを是非お願いします。
- 若い世代に、有効活動出来やすい方法を伝えることを多くし、分かりやすくしてほしい。
- 写真の撮り方、祭り、植物、風景等、個別に説明を受けたいと思います。
- 手軽に参加出来、かつ続けられるスポーツを持つ事が生涯スポーツへの取り組みの基本だと思います。
- 成田は国際都市なので英語に馴染まない年齢の方にも安く習える制度が欲しいです。また仕事をしていても習える時間帯で
- いろいろと計画してくださって、ありがたいです。体育館でのヨガや大栄プールでの教室が毎年楽しみです。
- コロナ感染防止の為各種イベントが中止になり、仕方がない事ですが残念です。いつかまた、たくさんの人が集える日が来ますように、願っています。
- 市役所で行われていたコンサートを平日ではなく、土日開催して頂きたいと思いました。
- 生涯スポーツに関する情報を市の広報で見た記憶があまりなく、目立つPRをしていただきたいと思います。
- 今平日のフルタイムで働いていて、あまり時間が取れないため、休日で月1回、3~6か月に1回の単発の講座などあったらうれしいです。(日帰りハイキング、季節の保存食、梅干し、味噌づくりといったような)
- 個人で市の施設を利用しようとしたことがあったが、会議室一つでも何かのグループを形成していないと利用できないようになっている。空いている施設は、事前審査や事前の届け出などをしなくても、必要な時に単発的に利用できるようなしてほしい。
- 少人数で気軽に参加できるような機会を作ってもらいたい。
- 今は仕事と子育てに追われて生涯学習やスポーツ、地域活動に取り組む時間を作れずにいますが、成田は身近なところで様々な活動が行われ、施設も充実していると思います。
- 図書館などの施設に行くと講座や催し物のポスターをよく見ますが、ネット上でもまとめてわかりやすく情報が得られるとありがたいです。

- 気軽に参加できることが大事かと思います。
- 成田市の生涯学習は充実していると思います。参加してみたい企画がたくさんあります。市役所や中台運動公園での企画の参加にはバスで行っているのですが、中央図書館や中央公民館近くから国際文化会館へ行けるバスを作ってほしいです。ニュータウンからだ成田駅へ行ってから乗り継ぎで行かなければならず不便です。
- 各地区の活動推進者がいないので、積極的に参加できない。(いるのかもわからない。)
- 成田市はスポーツに関しては施設等が充実していると思います。生涯学習に関してはもう少し内容等を及び場所について幅広く計画をしていただきたい。
- 生涯大学で学んだこと、またそこでできた友達に卒業後とても助けられています。定員割れなど、とても残念なことです。募集に関して積極的に活動してほしいです。
- 近くの小学校の体育館を使用してスポーツ活動していますが、年度末は卒業式から入学式にかけて2か月程使えないことがあります。できれば、年間を通して使えるとうれしいです。
- パークゴルフ場の新設計画があるそうですが内容と進捗状況等を広報で知らせる事は出来ないでしょうか？
- 成田の特性を活かして、成田山、芸能など、歴史的な内容と絡めた活動をしてほしい。成田駅周辺に、歌舞伎や浮世絵など成田山に関連した常設展示してはどうですか。以前スカイタウンでやっていた歌舞伎展など、とても良かった。料金を取って良いと思うので、地元民だけではなく、日本人観光客や外国人観光客のランドマークになるような話題性を持った場所を作してほしい。
- 高齢者でも、楽しめる活動を、期待します。運動、趣味、球技、皆さんと教えて頂きたいと思います。
- 室内型温水プールがあると良いとおもいます。お願いします。
- 開催場所が中心部に集まっているので、もっと広げてほしいです。子連れで学べるが増えるといいなと思います。
- 単に補助金を出すだけでなく、行政だから出来る役割があると思うので、視野を広くして取り組んでほしい。
- みんなが気軽に参加できる内容のイベントを、期待します。
- 地域で、学んだり、スポーツを続けたり出来るなら、生活の質という点からも、とても良いと思う。だが、現実には、成田に住んで10年以上になるが、それらの活動に参加したことがない。どういう活動がなされているのかもよく知らないというのが、実際のところだ。
- 市主催のウォーキング・ハイキングの開催頻度を増やすこと。早朝、午後の時間帯に多くの年配者がウォーキングをしています。健康的でもあるし、国保の負担減にもつながるので、組織化し高齢者のコミュニケーションを図ることも大切。
- 縦割り組織の弊害でバラバラの運営、統一した運営が望まれる。
- 成田市としてのイベントの一覧が分からないこと。コロナウイルスの関係もあって集まりにくい世の中になってしまったが、初心者okというような、初心者向けのイベントが分かりやすい目印が欲しい。
- 私の出来る事などを活かしたい
- 新型コロナウイルス感染を機に、新しい生活が生まれるような気がいたします。今後、益々生涯学習や生涯スポーツなどを通じての絆が必要になってくると思います。年齢を忘れて参画し、自分を大きくしていきたいものです。
- 実際にどのような活動団体があるのか、情報公開を期待する。
- 色々な場面で市民のニーズ、声を聞く機会をこれからも増やしていただきたい。
- バラつく「コロナ」への意識。現活動の難しさ。また、活動を広げられないので、新しい方法を模索する必要があるかと思えます。
- 一生懸命やっていたらと思うのですが、参加しやすい環境にはなっていないと感じます。どうすればよいかという具体的な意見はないのですが。
- 交通アクセスも重要な問題だと思っています。もっと交通インフラの整備もしていくべきだと思います。
- 個人的に手話を習いたいと思っています。いつ、どこで、どのような活動を行っているのか、いないのか等の情報が少しでも分かるとありがたいです。
- 参加したくても日中に行われているものが多く、仕事をしていると参加できません。参加しやすい環境づくりをしてほしいです。

す。

- 幅広い年齢層が利用できるものを期待します。
- 高齢者が気軽に参加できる体操サークルが身近にあると良い。情報も欲しい
- 多くの人々がネットでの独学や専門的な機関で学んでいるので、市が行うニーズはないと思う。高齢者の憩いの場になっている印象。その税金を環境整備などにまわしてほしい。
- 大人の学習やスポーツは、自らの動機と責任で実施している人が多数である。行政が仕掛けることに対して、全否定するわけではないが、無償で中途半端なコンテンツを垂れ流すのは勘弁して欲しい。それこそ有償で価値のあるものが高齢者に提供され、子育て世代等へ還元できる仕掛けがあれば Win-Win ですよね。
- 高齢者向けのやさしい内容を、学習、スポーツを楽しくできる様に宜しくお願い致します。
- 今回の緊急事態宣言以降、社会全体の「時間の使い方」が変化を求められることになるのではと考えております。生涯学習・スポーツ活動も従来の視点とは違った新しい施策を模索していく事が求められるのではと考えます。
- 皆が気軽に参加出来る情報の提供
- これからも市民が安く利用できる施設を充実してほしい。
- 高齢者でも気軽に参加できるイベント情報を数多く告知募集して欲しいです。高齢化社会になり、家庭に引きこもっている人材を多少強引にでも引っ張り出すくらいの告知活動が必要だと思います。
- 生涯学習も生涯スポーツもとても興味があります。初めてでも気軽に参加できる講座があると嬉しいです。
- 補助金制度は特定分野や既定の団体への補助が継続されがちのため、慎重に運用してほしい。
- 平等な学習環境構築。タブレットの配付など
- 1) 子育て支援ももっと厚くするために、過保護のサービスは止めて経費をそちらに回す。(本当にお腹が空けば自分で食べるでしょう)
2) 70歳越えても元気な老人に、老人ホームで働いてもらいポイントを貯めてもらい、自分がお世話になる時に使用する制度を考える。
3) 成田市民の懐の深さを活用しては、優秀な方々に自分が何の分野で何を持って、地域のお役に立てるか問い募集したら宜しいかと思えます。
- なかなか情報が伝わりづらいのかなと感じます。新聞で送られる広報なりなどに情報が載っているかと思いますが、いまは新聞を取っている家庭も少なくなってきました。もっと市民に向けた情報発信の方法が増えればいいのになと思っています。
- 生涯学習、生涯スポーツというと定年退職後の年配の方々に参加するものという一般的な認識があるかと思われませんが、それは違うと思います。義務教育が終わり全ての人々が公平に受けられる学習、スポーツの機会だと思います。
- いろいろ学べて趣味や交友関係を広げていけたらいいなあと思います
- 講座や催しに重複内容が多すぎる。書道、ダンス、など高齢者向けがほとんど。プログラミングやドローン等の IoT に準拠したものを増やすべき
- 成田市はおおむねコミュニティ活動は充実していると思います。
- 音楽に関することを無料でやってほしいです
- より広く頻度増やして活動内容をアピールしてください。より多様な活動を始めてください
- たとえば、公園を禁煙にして、子供や高齢者が安心して過ごせるように徹底してほしい。そして、渡り棒等を設置すれば、子供も高齢者も姿勢がよくなると思う。一部のスポーツマンが恩恵を受ける補助金より、市民が自由に使える単純な器具を公園に設置するほうが合理的だと思います。
- 図書館の開館時間を伸ばしてほしい。
- 国際都市として、海外の方も含めた催しがあると、より交流が深まるのかと思います。子供たちも早い時期からそのような環境に身を置ける事で、人種に対する壁を取り払うことができるように思います。日本人は島国ということもあり閉鎖的なところがあるので、グローバルコミュニケーションを図るには良い機会かと思えます。

- 世代を越えての交流ができれば、望ましい
- カルチャーセンターでも、中国語講座の先生が不足しています。受講希望者は多いと思いますが、需要と供給のバランスがどうも中国語に限っては合わないと感じています。
- 生涯学習においては学びの種類、参加のしやすい講座などを利用者のあまり負担を感じないようなものをラインアップしてほしいです。明治大学の講座はとても魅力的だと思います。
- コロナにより、運動の機会が減ってしまいました。子どもからお年寄りの方に対して、運動の機会を増やす方法や運動の意欲回復に向けて、取り組んでいただきたいです。
- 勤め人でも参加しやすい曜日や時間帯を増やして下さい
- 定年後に活発に活動できるように、定年前に少しずつ学習して助走できる環境(各種講座やそれらの休日開催)をつくってほしい。
- もっと様々な場所で魅力ある活動が増えると良いなと思います。
- 日常の家庭生活や仕事に気持ちが向きすぎていると生涯学習や生涯スポーツに気持ちを振り向ける余裕がない。行政は充分に取っ掛かりやキッカケを作ってくださっていると思うので、あとは市民側の意欲次第、それだけの問題ではないかと思う。その上で、生涯学習や生涯スポーツに取り組むかどうかは個々人の任意。逆に行政が強く後押しをするほどの問題でもないと思う。
- 参加しやすい内容で年齢や条件の制限を低くしてほしい。

《担当課まとめ》

経年の変化を把握するため、平成 28 年度から同様のアンケートを実施しておりますが、「学習や文化・スポーツ活動・地域活動」について、「行っていない(行ったことがない)」の割合が、徐々に低下していることから、回答者の皆様の生活スタイルに合った様々な活動が少しずつでも行われてきているのではないかと推察いたします。

今年度は、社会情勢が影響していると思われませんが、「インターネット」、「SNS」、「動画配信」といった人との接触がない学習を行っているという回答が見られ、例年の傾向とは異なる回答がありました。また、市主催の事業についても、周知の仕方と開催方法などについて、オンラインの活用を望む声もあり、時代に即した事業展開の必要性について再認識しました。

皆様からいただいたご意見を踏まえ、生涯学習・スポーツの推進を引き続き図ってまいりたいと思います。ご協力いただき、誠にありがとうございました。